

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

はい・○ どちらともいえない・△ いいえ・× 該当事項がない

実施日: 2022年 2月 1日

| スタッフ氏名 | A | B | C | D | E | コメント |
|--|---|---|---|---|---|---|
| 環境整備・体制整備 | | | | | | |
| 1 利用定員が指導訓練室などスペースとの関係で適切であるか | ○ | ○ | ○ | ○ | | 部屋によってのスペースの差はあるが、活動内容によって使い分けや交互に使用するなどの対策を取っている |
| 2 職員の配置数は適切であるか | ○ | ○ | ○ | ○ | | 個別での対応が中心で、毎回1人は空き状態をつくり、いつでもサポートできるようにしている |
| 3 事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切にされているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | トイレにいい通路がスロープになっている。段差や壁の角にはコーナードをして怪我防止に努めている |
| 業務内容 | | | | | | |
| 4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | 朝礼の時間やトレーニング後などに情報共有を行ない、全スタッフが共通理解できるようにしている |
| 5 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向などを把握し、業務改善につなげているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | アンケートを実施して、保護者の意向を把握し、全職員で話し合い、改善につなげている |
| 6 この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | ホームページで公開するとともに、事業所内に掲示している |
| 7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | フランチャイズ本部による評価を参考にしている |
| 8 職員の資質の向上をおこなうために研修の機会を確保しているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | フランチャイズ本部によるオンラインでの研修に参加している。 |
| 適切な支援の提供 | | | | | | |
| 9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | 保護者とのフィードバックの際に情報共有をし、日々の様子を記録して、計画を立てている |
| 10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | 独自に開発されたアセスメントツールを導入している |
| 11 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | 前回の反省や子どもの様子を話し合い情報共有したり、前回の日記に目を通し、考案をしている |
| 12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | フランチャイズ本部からの教材を活用したり、話し合いの中で案を出し合い様々な活動ができるように工夫している |
| 13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | 個別での支援なので、生徒一人一人に合った活動を考え、支援できるようにしている |
| 14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | △ | △ | △ | △ | | 個別での活動がメインなので、集団での活動はあまりできていない。一人一人の課題を明確にし、計画を立てている |
| 15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | 支援開始前にトレーニング内容を共有し、いつでもサポートできる体制にしている |
| 16 支援終了後は、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | 時間の都合上、支援後すぐには難しいが、朝礼や空き時間を利用し、子どもの様子を話し、日記を通して情報共有している |
| 17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | 記録方法の研修を受けると共に、独自のシステムを使用して正しく記録をしている |
| 18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し必要性を判断しているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | 日々の記録、保護者や支援員との連携を通して、随時計画書の見直しができている |
| 19 ガイドラインの原則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を行っているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| 20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | 相談支援員との会議を行い、生徒に関する情報を共有することができる |
| 21 学校との情報共有(年間計画、行事予定等の交換、下校時刻の確認など)、連絡調整(送迎時対応、トラブル発生連絡)を適切に行っているか | △ | △ | △ | △ | | 送迎がない為、保護者からの情報共有のみになっている |
| 22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | △ | △ | △ | △ | | 保護者を通しての連絡体制になってしまっているケースが多い |
| 23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | △ | △ | △ | △ | | 保護者を通しての連携となってしまう |
| 24 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所へ移行する場合、これまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか | — | — | — | — | | |
| 25 児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | △ | △ | △ | △ | | コロナの影響もあり、研修参加は自粛しているが、情報の共有はしている |
| 26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | △ | △ | △ | △ | | フィードバック時に、通所している生徒同士での交流はあるが、外部との交流は難しい |
| 27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | △ | △ | △ | △ | | フィードバック対応の職員を一人設ける必要がある為、午前中のみ対応しかできない |
| 28 日ごろから子どもの状況を保護者と伝え、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | フィードバックの際に毎回情報の共有ができている |
| 29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか | △ | ○ | △ | ○ | | フィードバックの際に、保護者からの相談に対しては対応しているが、講習会などは開催できていない |
| 保護者への説明責任等 | | | | | | |
| 30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | 体験やご契約の際に、丁寧に説明し、問い合わせや変更点については随時対応している |
| 31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | フィードバックの際に、保護者からの相談に対して、助言や支援を行っている |
| 32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | × | × | × | × | | コロナの影響もあり、今年度は一度も開催していない |
| 33 子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | 保護者からの苦情、相談があった場合は、面談の時間を設けて保護者と子どもが納得する支援を共同で考案している |
| 34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | △ | △ | △ | △ | | 保護者の待機スペースに掲示したり、フィードバックの際に、情報を共有している |
| 35 個人情報に十分注意しているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | 全スタッフが共有認識し、個人情報取り扱いには注意している |
| 36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| 37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | × | × | × | × | | コロナの影響があり、今年度はイベント開催はしていない |
| 非常時等の対応 | | | | | | |
| 38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知を図っているか | △ | ○ | ○ | △ | | 職員間での研修を通して周知はしている。一方で、マニュアルは策定されているが、すべての保護者に十分な周知ができていないわけではない。 |
| 39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | 年に2回実施している |
| 40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | 月に一度、虐待防止に関する社内研修を実施している |
| 41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明了解を得たうえで放課後等デイサービス計画に記載しているか | △ | △ | △ | △ | | 保護者付き添いの為、場面は想定しにくい。必要な時は、保護者と話し合い、適宜決定する |
| 42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | 契約時にアセスメントにてアレルギーの有無を確認して、対応している |
| 43 ヒヤリット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | ○ | ○ | ○ | | その都度作成し、スタッフと共有して、再発防止に努めている |